

総合的な支援の推進と特定領域への支援について

令和6年4月吉日

平素はびじよんの療育活動におきまして、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

この度、支援において5領域を全て含めた総合的な支援を提供することを基本とし、支援内容について事業所の個別支援計画において5領域との繋がりを明確化した上で提供・公表することを求める運営基準が令和6年度の法改正で定められました。

5領域は子どもの発達についての側面からまとめられているものであり、子ども達が将来日常生活や社会生活を円滑に営めるようにすることを目的としています。

サービスの種類	サービスの内容	
支援計画の作成	保護者及び児童の意向や心身の状況等のアセスメントを行い、生活全般の質を向上させるための課題や目標、支援の方針等を5領域(「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性)」と関連付けて記載した支援計画を作成します。	
健康・生活	【内容】 ・食事、排泄、着脱等の基本的な生活スキルの獲得 ・時間や空間の把握 ・食を営む力の育成と楽しい食事 ・身の回りの清潔、整理整頓 ・生活のリズムや生活習慣の形成 ・色々な遊びを通してたくさんの経験や集中力、自信の獲得 ・軽運動の習慣 ・送迎時や来所時の体温測定での健康チェック 等	【具体的なサポート】 ・挨拶の習慣化 ・後片付けの定着 ・トイレトレーニング ・時計の見方の練習 ・歯みがきの練習 ・お箸の練習 ・ちょうちょう結びの練習 ・長期休みでのラジオ体操の習慣、近隣の公園へ散歩 ・食育レクリエーションで自身の役割を全うし、達成感や成功体験を得る。食わず嫌いも減らしていく。 ・服をきれいに畳む練習、着替えの練習(前後、左右、裏表の認識) ・靴やランドセル内の整理整頓 ・生き物や植物の飼育 等

<p>運動・感覚</p>	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢、運動、動作の基本的技能の向上 ・保有する感覚を十分に活用 ・感覚の過敏さ、鈍麻に合わせた環境調整等 ・得意なことを伸ばしていく <p>等</p>	<p>【具体的なサポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習プリントを使った運筆練習 ・食育レクリエーション(包丁で食材を切る、食器等を洗って拭く等)や工作レクリエーション(粘土工作、折り紙等)で指先のトレーニング ・学習や食事の姿勢の声掛け ・自転車練習 ・縄跳び練習 ・力加減の調整 ・声量の調整 ・昆虫採集 <p>等</p>
<p>認知・行動</p>	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境から情報を取得し、必要なメッセージを選択して行動に繋げる ・物、空間、時間等の概念形成を図り、認知や行動の手がかりとして活用 ・数、大きさ、重さ、色等の習得 ・こだわり、感覚、認知の偏り、コミュニケーションの難しさから生ずる行動等の支援 <p>等</p>	<p>【具体的なサポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5W2Hを意識した会話を促す ・相手の状況や相手を感じた事を代弁し、相手の考えや気持ちがわかるようにサポート ・危険行動を叱咤にとらないように整列練習(外出レクや避難訓練) ・コグトレ(認知機能強化トレーニング)の活用 ・学習の支援(未就学児はフラッシュカード/線引き/数字の読み書き/名前書き/図形探しや描写、小学生は宿題とつまづきを重点的にサポート) <p>等</p>

<p>言語・ コミュニケーション</p>	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語の形成、習得、活用 ・特性に応じた読み書きの能力向上 ・言葉や文字から意図を理解 ・自分の考えを相手に伝える ・コミュニケーション能力向上 <p>等</p>	<p>【具体的なサポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラッシュカード学習や運筆学習 ・5W2Hを意識して文章や会話の理解を促す ・コグトレ(認知機能強化トレーニング)の活用 ・自分の意見を言える環境づくりやサポート <p>等</p>
<p>人間関係・社会性</p>	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係の形成、仲間づくり ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加 ・感覚や運動機能の遊びから、象徴遊び(ごっこ遊び)を通しての社会性の発達 ・一人遊び、並行遊び(複数の幼児が同じ場所において、同じ遊びをしながらも、相互に関わりを持たない状況)、連合的遊び(遊びの中で子ども同士のやりとりがあり、道具の貸し借りができる状況)、共同遊び(ルールを守って遊ぶ状況)を通しての社会性の発達 ・好きな遊びを通して自信をつける ・出来る事と出来ない事など自分の行動の特徴を理解し、気持ちや情動の調整 <p>等</p>	<p>【具体的なサポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションを通して集団遊びを行なう ・ルールの理解(じゃんけん、UNO、トランプ、オセロ、ジェンガ等)と、動きの理解(鬼ごっこ、フルーツバスケット、椅子取りゲーム等)のサポート ・外出レクリエーションでびじょん以外の人との交流を促し、コミュニケーションや仲間形成の手助け ・外出レクリエーションで得る新しい刺激や発見及び対応のサポート ・ルールは事前に皆で決めて周知 ・できることとできないことは人それぞれだという事の理解 ・得意不得意で落ち込まないようにサポート ・コミュニケーションが特に苦手な場合はパーテーションを使用し、少しずつ集団生活に慣れ、輪の中に入られるようにサポート ・ルーティン(掃除、生き物の飼育、食器洗い、整理整頓等)を通して就労に繋げる <p>等</p>

びじょんでは順次個別支援計画に5領域を記載し、それに伴い重要事項説明書に記載している提供するサービス内容を改定しております。

引き続き、個々の特性を踏まえた偏りのない総合的な支援、5領域との繋がりを明確化した支援プログラムの作成を行ない、療育活動の向上に努力してまいります。何卒ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。